

中札内村デジタル田園都市国家構想総合戦略（案）

（第3期中札内村まち・ひと・しごと創生総合戦略）

概要版

（令和7年度～令和11年度）



中札内村デジタル田園都市国家構想総合戦略の基本的な考え方

- 国は、日本が直面する「人口減少」「少子高齢化」「地方経済の縮小」という大きな課題に対応するため、地方の特徴を活かした取組を後押しする、「地方創生」の取組を進めてきました。
- また、さらなる地方創生の促進に向けて「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定し、デジタル技術を活用した施策の展開を進めてきています。
- 中札内村では、国の方針に基づき、安心して子どもを産み育てやすい環境を整えるとともに、地域産業の振興を図り、活力あふれる魅力的な地域づくりを進めていくため、第2期「中札内村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を令和2年3月に策定しました。
- 今後も引き続き、基幹産業である農業を中心とする地域経済を支え、定住人口の確保や観光振興など、まちづくりに着実な歩みを進め、中札内村らしさを特徴づける「日本で最も美しい村」をまちづくりの柱とし、健康な村の実現、文化の香りあふれる村の実現に向けた取組を進めていくため、「中札内村デジタル田園都市国家構想総合戦略（第3期中札内村まち・ひと・しごと創生総合戦略）」（以下、「中札内村総合戦略」という。）を策定します。
- 中札内村総合戦略は、第2期の計画で取り組んできた事業を、継承・発展させつつ継続して取り組んでいくとともに、デジタル技術を活用した事業や「地域の希望の向上」に向けた住民の幸福度（Well-Being）の向上に向けた取組を進めていきます。

中札内村総合戦略の計画期間

- 令和7年度（2025年度）から令和11年度（2029年度）までの5年間とします。

地域ビジョンとその実現に向けた基本目標と施策

- 中札内村総合戦略では、5つの基本目標を掲げ、地域ビジョンの実現に向けた各種施策、事業の推進を図ります。

地域ビジョン	「みんなでつくる！自然と笑顔になるまち なかざつない」
基本目標1	活力あふれる個性豊かな美しい村づくり
基本目標2	美しい村で「暮らす」人を応援
基本目標3	子どもを産み、育てやすい美しい村づくり
基本目標4	美しい村らしい地域産業の振興とにぎわいの創出
基本目標5	デジタル実装に向けた取り組みを支える環境整備

基本目標１ 活力あふれる個性豊かな美しい村づくり



数値目標	●年間観光入込客数 ８９．１万人（令和５年度）→９５万人（令和１１年度）
基本目標に対する施策	（１）観光資源を磨き、美しい村と「暮らす」人の創出・拡大 （２）地域全体で支え育てる、次代を担う人づくり （３）誰もが安心して暮らせる環境整備 （４）健康まちづくりの推進

基本目標２ 美しい村で「暮らす」人を応援



数値目標	●年間社会増減数（転入-転出） ▲７人（令和元年度～令和５年度）→５人（令和７年度～令和１１年度）
基本目標に対する施策	（１）「中札内暮らし」に関する情報提供の充実 （２）「中札内暮らし」を支援する施策の拡充 （３）「中札内暮らし」を創出する住環境の整備

基本目標３ 子どもを産み、育てやすい美しい村づくり



数値目標	●出生数 １２９人（令和元年度～令和５年度）→１２９人（令和７年度～令和１１年度） ※５年間累計
基本目標に対する施策	（１）男女が出会い、結婚し、安心して出産できる環境づくり （２）子どもの健やかな成長・発達支援と育児不安の軽減 （３）多様な子育て環境を支援する保育サービス等 （４）子育て世帯の経済的負担の軽減

基本目標４ 美しい村らしい地域産業の振興とにぎわいの創出



数値目標	●ふるさと納税の新たな返礼品 ４２種類（令和５年度）→２１０種類（令和７年度～令和１１年度） ※５年間累計
基本目標に対する施策	（１）農業振興と地場産品の高付加価値化 （２）地域産業の活性化 （３）まちなかにぎわいの創出

基本目標５ デジタル実装に向けた取り組みを支える環境整備



数値目標	●行政手続きのオンライン化手続数 （地方公共団体の行政手続等に係るオンライン利用状況の調査） ３２手続（令和５年度）→３５手続（令和１１年度）
基本目標に対する施策	（１）デジタル基盤の整備 （２）デジタル人材の育成・確保 （３）誰一人取り残されないための取り組み推進